

ニセコ高等学校寄宿舍給食調理・管理委託業務

事業者選定に係るプロポーザル

審査結果及び講評

令和7年（2025年）9月2日

ニセコ高等学校寄宿舍給食調理・管理委託業務

プロポーザル選定委員会

1.ニセコ高等学校寄宿舎給食調理・管理委託業務プロポーザル選定委員会

ニセコ高等学校寄宿舎給食調理・管理委託業務プロポーザル選定委員会(以下、選定委員会)を設置し、公募型プロポーザル方式によるニセコ高等学校寄宿舎給食調理・管理委託業務の事業者選定に係る審査を行った。

(1) 選定委員会委員

職名	氏名	所属・役職
委員長	山本 契太	ニセコ町 副町長
委員	片岡 辰三	ニセコ町 教育長
委員	本谷 一	ニセコ高等学校 校長
委員	中谷 知記	ニセコ高等学校 寮務部長
委員	國井 美晃	ニセコ高等学校 PTA 希望ヶ丘寮部

(2) 選定委員会開催状況

区分	日程	概要
第1回 選定委員会	令和7年 (2025年) 7月25日	・実施スケジュールの決定 ・公告文、募集要領の決定 ・業務仕様書の決定
第2回 選定委員会	令和7年 (2025年) 9月2日	・プレゼンテーションおよびヒアリング ・評価 ・審査会(事業者の選定)

2.実施スケジュール

区分	実施項目	期日
公示	募集要綱等配布	令和7年8月1日(金)
提案審査	質疑 受付開始	令和7年8月1日(金)
	質疑 受付期限	令和7年8月15日(金)
	質疑 回答期限	令和7年8月19日(火)
	提案資料受付開始	令和7年8月20日(水)
	提案資料受付期限	令和7年8月27日(水)
	プレゼンテーション・ヒアリング	令和7年9月2日(火)
選考結果通知	最終審査結果発表	令和7年9月4日(木)

3.事業者選定基準

(1) 基本的事項

ニセコ高等学校寄宿舎における給食調理・管理委託業務を行う事業者については、寄宿舎等での給食調理・管理業務の受託実績があり、調理技術や安全衛生管理、施設管理等の専門性を有し、本業務の趣旨や目的を理解した上で、業務遂行できる事業者でなければならない。また、上記目的を達成するための人員を安定的に確保するとともに、事業者の経営状態が安定していなければならない。

(2) 審査項目・審査のポイント

審査項目	評価・着眼点
業務実績	・過去に本業務の実績があるか。その際、特色ある提案や有効な展開につながったものがあるか。
本業務に対する基本的な考え方	・ニセコ高等学校寄宿舎の取り巻く環境や目的、課題等を的確に把握し、利用者が安全で快適に過ごせる工夫に考慮しているか。 ・寮生の健全な成長に配慮した献立作成を行い、より美味しい給食を提供するための研究や取り組みがなされていること。
管理体制・業務実施体制	・業務に見合った人員を配置しているか。 ・業務の遂行に十分な体制が組織されているか。
安全衛生管理	・調理業務における衛生管理が徹底されているか。 ・定期的な検査や緊急時の対応ができる安全管理体制が整備されているか。
従事者等の教育及び研修	・教育や研修体制が確立されているか。 ・研修や訓練への取組計画が確立されているか。
給食の献立	・ボリュームや品数など、栄養バランスに配慮した、満足する食事内容となっているか。 ・食品は過度に加工したものは避け、鮮度の良い衛生的なものを使用しているか。
その他提案したい事項等	・ニセコ高等学校寄宿舎の取り巻く状況を考慮した有効な提案となっているか。
見積金額	・企画提案内容に見合った見積額であるか。

(3) 選定審査項目

選定の審査については以下のとおりとする。

審査番号	審査項目
1	業務実績
2	本業務に対する基本的な考え方
3	管理体制・業務実施体制
4	安全衛生管理
5	従事者等の教育及び研修
6	給食の献立
7	その他提案したい事項等
8	見積金額

(4) 評価基準

審査項目に対する評価基準及び評価点数は以下のとおりとする。

評価基準	評価点数
大いに評価できる	5
評価できる	4
普通	3

あまり評価できない	1
評価できない	0

(5) 判定の基準

それぞれの審査項目での評価点数は評価基準のとおり5段階で判定を行ない、その総合点数で選定する。なお、審査項目の2,3,6,8については重要な事項のため、評価点数を2倍に割増する。

(6) 候補者の選定

委託候補者の選定については、各委員が各審査項目別に評価を行い、評価点数を参考に候補者を決定する。なお、選定委員会で選定した事業者が、採用の辞退その他の理由で契約できない場合は、再度候補者を決定する。

4.審査経緯

令和7年(2025年)9月2日、第2回選定委員会を開催し、提出された参加表明書、提案書、見積書並びに提出した1者に対してヒアリングを行い、評価を行った。

評価結果は、以下のとおりである。

審査番号	審査項目	A	B	C	D	E	評価係数	合計	平均	摘要
1	業務実績	5	4	5	5	5	1	24	4.8	
2	本業務に対する基本的な考え方	4	4	4	5	4	2	42	4.2	
3	管理体制・業務実施体制	4	4	4	4	4	2	40	4	
4	安全衛生管理	4	4	4	5	4	1	21	4.2	
5	従事者等の教育及び研修	4	4	3	4	4	1	19	3.8	
6	給食の献立	4	4	4	4	3	2	38	3.8	
7	その他提案したい事項等	3	4	5	4	3	1	19	3.8	
8	見積金額	3	4	4	4	3	2	36	3.6	
評価点数合計								239	4.025	

5.事業者選定

ニセコ高等学校寄宿舎給食調理・管理委託業務事業者選定基準に基づき、事業者を選定し、以下のとおり町に報告した。

事業者名称 シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社北海道支店

6.審査講評

ニセコ高等学校では、全国から生徒を募集する「地域みらい留学」を令和6年度の入学者選抜より実施しており、令和7年度の入学生は42名、うち寮生は20名となっている。希望ヶ丘寮と希望ヶ丘寮別館で計50名を収容しているが、これ以上の受入れは困難な状況である。

令和8年度には、ニセコ国際高等学校を設置し、入学定員も「40名」から「70名」に拡充するため、新寄宿舎を建設し供用開始予定である。この寄宿舎の供用にあたり、寄宿舎等での給食調理・管理業務の受託実績があり、調理技術や安全衛生管理、施設管理等の専門性を有し、本業務の趣旨や目的を理解した上で、業務遂行できる事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式により事業者を選定することとした。

事業者の選定は、役場関係者2名、高校関係者3名で構成する選定委員会において実施し、「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社北海道支店」を事業者として選定した。

「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社北海道支店」から提示された提案については、本事業の目的や町の取組、地域特色への理解のほか、発注者の意図を認識し、仕様書の精査を含め、これまでの実績や経験、知見が取り入れられた提案となっていた。今後とも町、学校、当該事業者の3者で協力し、本プロポーザルの提案に留まることなく、今回の審査会で意見として挙げた、調理における地元食材等の採用や、管理における発注者側との連携を密に行い、よりよい寄宿舍運営へと進化することを期待する。

ニセコ高等学校寄宿舍給食調理・管理委託業務プロポーザル選定委員会
委員長（ニセコ町 副町長） 山本 契太